

## 入域観光客統計概況

—平成21年3月分—

3月の入域観光客数は、537,200人。前年同月比は△4.7%(△26,500人)だった。

### 1. 国内外別入域状況

国内	526,900人	前年同月比	△23,800人	(△4.3%)
外国	10,300人	前年同月比	△2,700人	(△20.8%)
合計	537,200人	前年同月比	△26,500人	(△4.7%)

### 2. 主要航路別入域状況

東京	256,600人	前年同月比	△7,800人	(△3.0%)	構成比	47.8%
関西方面	97,200人	前年同月比	△10,100人	(△9.4%)	構成比	18.1%
福岡方面	63,300人	前年同月比	△1,600人	(△2.5%)	構成比	11.8%
名古屋	54,000人	前年同月比	△900人	(△1.6%)	構成比	10.1%

### 3. 概況と見通し

国内客については、沖縄国際映画祭の開催など好材料もあったが、景気悪化による旅行市場全体の冷え込みや航空会社の提供座席数が減少していることなどにより、前年同月実績を下回った。

外国客については、景気悪化による旅行市場の冷え込みや、大型クルーズ船の寄港が前年より少なかったことなどにより、前年同月実績を下回った。

今後の見通しとしては、国内客については、引き続き景気悪化の影響を受けるとみられることや海外旅行との競合が激化することなどにより厳しい状況が続くものとみられるが、ゴールデンウィークの予約状況が好調なことなど、回復の兆しも一部にみられる。

外国客については、空路は当面、景気悪化、円高による旅行需要の減少の影響を受けるとみられる。海路は、台湾からのスタークルーズの運航開始時期が、昨年3月末から今年は5月末になったことにより、4月、5月は減少するものの、6月は増加に転じるとみられる。

### 4. 今後のトピックス

事項	内容
第35回 那覇ハーリー	日程:5月3日(日)~5日(火) 会場:那覇新港埠頭(那覇市) 昨年の入場者数:約22万人 内容:ハーリーは、爬竜船競争で漁の安全と豊漁を祈願する沖縄の伝統行事。那覇ハーリーでは、そのほかにも体験乗船、ライブ、花火などのイベントも催されます。 お問い合わせ先:那覇ハーリー実行委員会 098-862-1442
第10回 ビーチバレー宮古島大会2009	日程:5月30日(土)、31日(日) ※雨天決行 会場:ウィンディまいばま(宮古島/宮古島市) 昨年の入場者数:6489人(うち、県外・海外客6148人) 内容:全国からビーチバレーチームが集まり、美しい白浜のビーチで熱い試合が繰り広げられます。 お問い合わせ先:ビーチバレー宮古島大会実行委員会 0980-75-3824

担当:観光企画課 三和(みわ)、宮良(みやら)  
TEL 098-866-2763

## 各方面ごとの概況と見通し

## 1. 国内

## 東京

- 景気悪化による旅行市場の冷え込みなどのほか、燃油サーチャージの値下げや高速道路料金の値下げなど、競合旅行先の話題が大きく取り上げられた影響があったことなどから、前年同月実績を下回った。
- 現時点の予約状況は、一部の旅行会社を除き、4月、5月とも前年を下回っている。駆け込み需要を狙った追加商品も出されているが、集客効果は不透明な状況。全日空が5月8日より東京―那覇路線を増便するため、その効果に期待したい。

## 関西

- 旅行商品は例年より団体・卒業旅行などの集客が悪く、個人向けの廉価商品で支えている模様。航空会社の臨時便運航があったが、減便・機材縮小により提供座席数が減少していることもあり、大幅な伸びにつながらず、前年同月実績を下回った。
- 4月にはいって各旅行会社で店頭キャンペーンなどにより、夏に向けた集客に力を入れている。ゴールデンウィークは前半の2日から4日は好調。後半は前年よりよくない。修学旅行については、5月からシーズンにはいるが、前年並みを維持できる見通し。

## 福岡

- 個人商品はほぼ前年並みであったが団体旅行が不調であったことや、3月からスカイマークの福岡―那覇路線の開設があったものの全体では提供座席数が減少したことなどにより、前年同月実績を下回った。
- 4月から6月にかけては、海外旅行が好調なことや、高速道路料金の値下げに伴いドライブ旅行が増加するとみられることなどから、航空会社の予約状況は前年を下回っている。4月1日から新規に開設された全日空の福岡―石垣路線については、予約状況はまずまずとの出足となっている。

## 名古屋

- 景気悪化の影響や海外旅行へのシフトがあったとみられることなどにより、前年同月実績を下回った。
- 4月から6月にかけては、一部廉価商品の動きは鈍くないものの、景気悪化の影響を受け団体旅行を中心に需要が減少していること、海外旅行との競合もあるとみられることから、厳しい状況が続くものとみられる。

## 2. 海外

## 台湾

- 円高、景気の悪化などの要因に加え、前年は3月末だった台湾からのスタークルーズの運航開始時期が、今年は5月末にずれ込んだことなどにより、前年同月実績を下回った。
- シュノーケリングやサイクリング体験を盛り込んだ新たな沖縄ツアー商品の販売が開始されたこと、4月から航空会社及び大手旅行社による沖縄レンタカーパック商品が販売されることなどにより、送客数の落ち込みは回復傾向にあるが、本格的な回復までには時間を要するとみられる。

## 韓国

- 一部ツアーの取り消しがあったことなどにより、前年同月を下回る実績となったが、新しくスタートした旅行会社25社による連合パッケージ商品の売れ行きがよかったこと、個人旅行販売が伸びていることなど、富裕層を中心に動きが出てきている。
- 4月からは為替も安定してきており、民間のインセンティブツアーも数件確定している。また、連合パッケージ商品や個人旅行商品の販売も好調なことから、送客数の回復が期待される。特に5月は、2機のチャーター便運航が確定し集客中である。

## 上海(中国本土)

- 空路客は微増したものの、海路客が減少したため、前年同月実績を下回った。
- 4月下旬には上海発の社員旅行、5月の労働節連休には上海―沖縄のチャーター便も造成されており、堅調に推移すると見込まれる。

## 香港

- 香港エクスプレス航空の定期便が、シーズンオフ期の需要減、景気減速、円高など複合的な要因により伸び悩んだことに加え、前年同月にあった香港発のクルーズ船の寄港がなかったことなどにより、前年同月実績を下回った。
- 景気減速、円高の影響により訪日旅行全体が低調に推移している。4月は前年の航空便数が少なかった反動で倍増するが、5月、6月は前年同月並みで推移する見通しとなっている。

平成20年度入域観光客統計月報 (平成21年3月)

第1表 入域観光客数

(単位:人、%)

区分 期間	入域観光客数(総数)				空路海路別内訳			
	国内	外国	空路計	海路計	国内	外国	国内	外国
21年3月	537,200	10,300	528,900	8,300	524,200	4,700	2,700	5,600
20年3月	563,700	13,000	553,600	10,100	547,400	6,200	3,300	6,800
増減数	△26,500	△2,700	△24,700	△1,800	△23,200	△1,500	△600	△1,200
前年 同月比	95.3	79.2	95.5	82.2	95.8	75.8	81.8	82.4
平成 20年度	5,934,300	237,000	5,764,900	169,400	5,663,900	101,000	33,400	136,000
前年度	5,892,300	188,800	5,759,700	132,600	5,669,500	90,200	34,000	98,600
増減数	42,000	48,200	5,200	36,800	△5,600	10,800	△600	37,400
前年度 同期比	100.7	125.5	100.1	127.8	99.9	112.0	98.2	137.9
平成 21年1月	1,371,000	23,500	1,356,500	14,500	1,340,100	16,400	7,400	7,100
前年	1,482,200	38,100	1,459,100	23,100	1,436,200	22,900	7,900	15,200
増減数	△111,200	△14,600	△102,600	△8,600	△96,100	△6,500	△500	△8,100
前年 同期比	92.5	61.7	93.0	62.8	93.3	71.6	93.7	46.7

第2表 航路別入域観光客数

区分 期間	総数																									
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	
月間	21年2月	537,200	256,600	24,400	46,200	26,600	60,100	54,000	0	11,900	3,200	6,600	200	3,400	3,500	7,100	5,000	3,200	200	2,600	4,400	0	3,100	1,800	10,300	
	20年2月	563,700	264,400	23,100	55,900	61,500	54,900	0	11,800	3,400	6,800	2,800	3,100	0	3,400	3,300	7,400	5,400	1,800	1,200	2,800	4,200	0	3,100	2,100	13,000
増減数	△26,500	△7,800	1,300	△9,700	△1,700	△1,400	△900	0	100	△200	△2,600	△300	0	0	200	△300	△400	1,400	△1,000	△200	200	0	0	△300	△2,700	
前年 同月比	95.3	97.0	105.6	82.6	94.0	97.7	98.4	—	100.8	94.1	97.1	7.1	90.3	—	100.0	106.1	92.5	177.8	16.7	92.9	104.8	—	100.0	85.7	79.2	
21年3月 構成比	100.0	47.8	4.5	8.6	5.0	11.2	10.1	0.0	2.2	0.6	1.2	0.0	0.5	0.0	0.6	0.7	1.3	0.6	0.0	0.5	0.8	0.0	0.6	0.3	1.9	
平成 0 2 年 4 月 〜	今年度	5,934,300	2,799,000	282,800	530,400	279,600	640,600	529,300	0	137,100	32,300	65,400	31,100	19,200	200	39,600	41,400	72,900	20,000	10,900	25,900	48,700	0	32,800	5,300	237,000
	前年度	5,892,300	2,754,200	270,500	532,700	307,100	644,700	513,400	29,000	137,600	32,500	69,800	32,600	22,200	0	40,400	45,800	78,800	44,100	19,300	11,100	27,600	48,400	7,200	32,100	2,400
増減数	42,000	44,800	12,300	△2,300	△27,500	△4,100	15,900	△29,000	△500	32,300	△4,400	△1,500	△3,000	0	△800	△4,400	△5,900	8,700	700	△200	△1,700	300	△7,200	700	2,900	48,200
前年度 同期比	100.7	101.6	104.5	99.6	91.0	99.4	103.1	皆減	99.6	99.4	93.7	95.4	86.5	皆増	98.0	90.4	92.5	119.7	103.6	98.2	100.6	皆減	皆減	102.2	220.8	125.5
今年度 構成比	100.0	47.2	4.8	8.9	4.7	10.8	8.9	0.0	2.3	0.5	1.1	0.5	0.3	0.0	0.7	0.7	1.2	0.9	0.3	0.2	0.4	0.8	0.0	0.6	0.1	4.0
平成 2 1 年 1 月 〜	今年	1,371,000	661,600	65,900	109,500	65,600	157,000	136,800	0	30,900	7,500	17,100	3,600	6,600	0	8,700	8,900	18,300	11,200	6,300	1,700	12,100	0	7,900	4,000	23,500
	前年	1,482,200	700,400	59,300	139,300	72,800	164,400	142,200	0	32,100	8,000	19,800	7,800	7,900	0	9,200	9,700	19,900	12,900	4,700	2,900	12,300	0	8,500	2,400	38,100
増減数	△111,200	△38,800	6,600	△29,800	△7,200	△7,400	△5,400	0	△1,200	7,500	△2,700	△4,200	△1,300	0	△500	△800	△1,600	△1,700	1,600	△1,200	△200	△200	0	△600	1,600	△14,600
前年 同期比	92.5	94.5	111.1	78.6	90.1	95.5	96.2	—	96.3	93.8	86.4	46.2	83.5	—	94.6	91.8	92.0	86.8	134.0	58.6	82.9	98.4	—	92.9	166.7	61.7
今年 構成比	100.0	48.3	4.8	8.0	4.8	11.5	10.0	0.0	2.3	0.5	1.2	0.3	0.5	0.0	0.6	0.6	1.3	0.8	0.5	0.1	0.5	0.9	0.0	0.6	0.3	1.7

注1 国内客には、沖縄県居住者含まない。本土経由で来県する外国客を含む。

注2 推計方法は、国内航路については、本土と沖縄県間に航路を有する航空及び船舶各社の航路別旅客輸送実績に同航路における入域観光客の滞在率(サンプリング調査)をデフレクターとして算出した。  
また、外国人については福岡入国管理局那覇支局の資料に基づき沖縄県が推計。

月別入域観光客数の推移(平成16年度～平成20年度)

(単位:人、%)

	実 数												前 年 度 比							
	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		16年度／15年度		17年度／16年度		18年度／17年度		19年度／18年度		20年度／19年度	
	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計
4月	418,500	418,500	446,600	446,600	453,400	453,400	475,300	475,300	484,000	484,000	13.7	13.7	6.7	6.7	1.5	1.5	4.8	4.8	1.8	1.8
5月	395,000	813,500	414,400	861,000	417,900	871,300	420,400	895,700	456,900	940,900	13.3	13.5	4.9	5.8	0.8	1.2	0.6	2.8	8.7	5.0
6月	381,200	1,194,700	416,700	1,277,700	404,300	1,275,600	417,200	1,312,900	438,800	1,379,700	5.8	10.9	9.3	6.9	△3.0	△0.2	3.2	2.9	5.2	5.1
7月	445,400	1,640,100	478,700	1,756,400	461,300	1,736,900	477,600	1,790,500	525,400	1,905,100	△1.3	7.3	7.5	7.1	△3.6	△1.1	3.5	3.1	10.0	6.4
8月	523,400	2,163,500	563,600	2,320,000	569,200	2,306,100	614,200	2,404,700	626,700	2,531,800	△1.5	5.0	7.7	7.2	1.0	△0.6	7.9	4.3	2.0	5.3
9月	457,800	2,621,300	491,400	2,811,400	490,400	2,796,500	528,400	2,933,100	535,000	3,066,800	△7.1	2.7	7.3	7.3	△0.2	△0.5	7.7	4.9	1.2	4.6
10月	429,200	3,050,500	479,900	3,291,300	519,900	3,316,400	519,700	3,452,800	547,000	3,613,800	△3.7	1.7	11.8	7.9	8.3	0.8	△0.0	4.1	5.3	4.7
11月	409,900	3,460,400	447,200	3,738,500	474,500	3,790,900	486,300	3,939,100	485,500	4,099,300	△4.3	1.0	9.1	8.0	6.1	1.4	2.5	3.9	△0.2	4.1
12月	390,800	3,851,200	441,200	4,179,700	455,100	4,246,000	471,000	4,410,100	464,000	4,563,300	△2.6	0.6	12.9	8.5	3.2	1.6	3.5	3.9	△1.5	3.5
1月	392,400	4,243,600	417,300	4,597,000	435,800	4,681,800	434,700	4,844,800	420,300	4,983,600	3.5	0.9	6.3	8.3	4.4	1.8	△0.3	3.5	△3.3	2.9
2月	421,300	4,664,900	435,600	5,032,600	465,600	5,147,400	483,800	5,328,600	413,500	5,397,100	△3.4	0.5	3.4	7.9	6.9	2.3	3.9	3.5	△14.5	1.3
3月	506,700	5,171,600	538,900	5,571,500	557,700	5,705,100	563,700	5,892,300	537,200	5,934,300	4.2	0.8	6.4	7.7	3.5	2.4	1.1	3.3	△4.7	0.7
計	5,171,600	5,171,600	5,571,500	5,571,500	5,705,100	5,705,100	5,892,300	5,892,300	5,934,300	5,934,300	-	0.8	-	7.7	-	2.4	-	3.3	-	0.7

月別入域観光客数の推移  
(平成16年度～平成20年度)



■平成16年度 □平成17年度 ▨平成18年度 □平成19年度 ■平成20年度

(単位:千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成16年度	418.5	395.0	381.2	445.4	523.4	457.8	429.2	409.9	390.8	392.4	421.3	506.7	5,171.6
平成17年度	446.6	414.4	416.7	478.7	563.6	491.4	479.9	447.2	441.2	417.3	435.6	538.9	5,571.5
平成18年度	453.4	417.9	404.3	461.3	569.2	490.4	519.9	474.5	455.1	435.8	465.6	557.7	5,705.1
平成19年度	475.3	420.4	417.2	477.6	614.2	528.4	519.7	486.3	471.0	434.7	483.8	563.7	5,892.3
平成20年度	484.0	456.9	438.8	525.4	626.7	535.0	547.0	485.5	464.0	420.3	413.5	537.2	5,934.3